

リヤラダー取付要領書

適応車種 ランドクルーザー78トーループキャリア 07.01~

JAOS REAR LADDER Installation Instructions

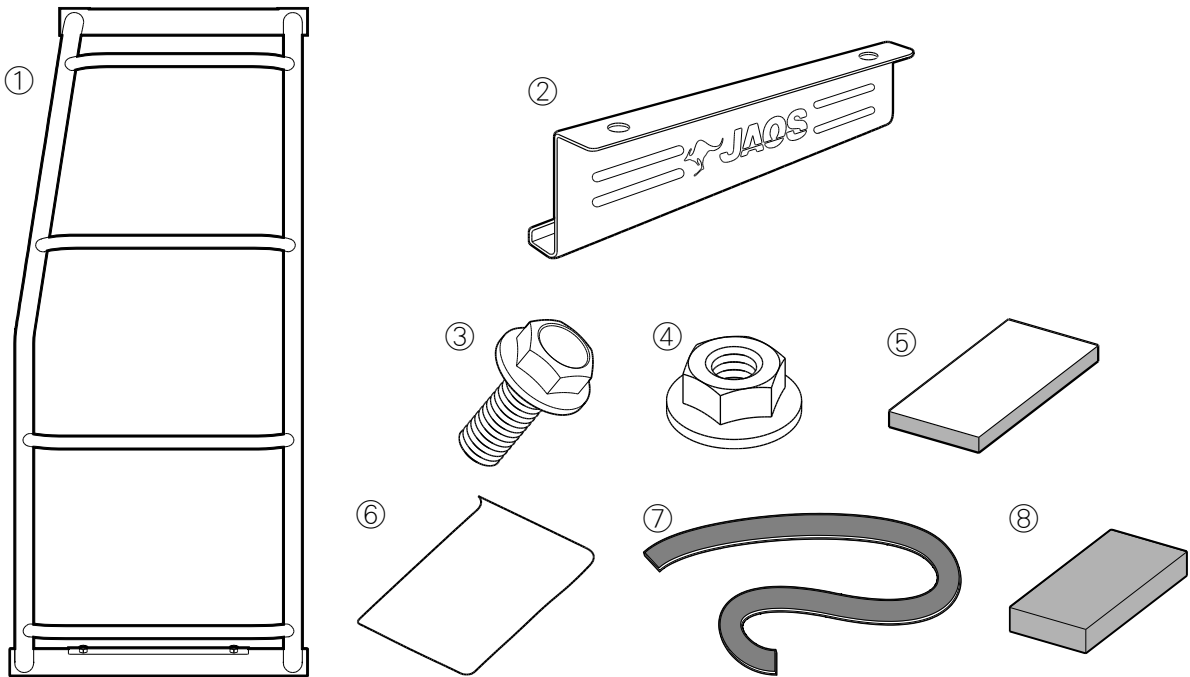
Vehicle Application
TOYOTA LANDCRUISER 70 (07.01-)
 For 78 Troop Carrier

このたびはJAOS リヤラダーをお買い上げいただきまことにありがとうございます。
 本書はリヤラダーを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。
 取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

取付参考時間 INSTALLATION TIME		約1.0時間 1.0-hours	必要工具 TOOL	ボックスレンチ (HEX12) メガネレンチ (HEX12) トルクレンチ ハサミ カッター 潤滑油 脱脂剤など
作業難度 SKILL LEVEL	① パーツ交換/取付 ② 車体加工あり ③ 専門知識が必要 ⑤ 分解整備	Easy Moderately Easy Moderately Difficult Difficult		

部品構成



構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① リヤラダー本体 REAR LADDER	1	⑤ スポンジパッド FOAM RUBBER PAD	5
② ブラケット BRACKET	1	⑥ 保護フィルム PROTECTION FILM	1
③ フランジ付ボルトM8-20 HEX.FLANGE BOLT	2	⑦ 滑り止めテープ NON SLIP TAPE	1
④ フランジ付ナットM8 HEX.FLANGE NUT	2	⑧ ラバースペーサー RUBBER SPACER	2

JAOS 製品取扱説明書 | 注意事項

JAOS 製品をご使用いただくお客様へ

本書は製品を取り付ける場合の取り扱いについて記載しています。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付け、取り扱いを行ってください。
作業後は本書を製品の使用者様にお渡しください。使用者様は本書を大切に保管してください。

この取扱説明書で使用している表示と意味は次の内容を表しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、または物的損害が想定する内容を示しています。



アドバイス

この表示は効率よく作業を行うために知っておいていただきたい作業手順や扱い方を示しています。

製品お受け取り時のお願い



注意

製品の状態や付属パーツの有無を必ずご確認ください。

- お受け取り時に製品が破損または故障をしていたり、ご注文とは異なる物が届いた場合は速やかに記載のお問い合わせ先までご連絡ください。製品到着後、1週間以上を経過した場合は初期不良保証の対象外となります。

取り付け作業を行う前に



警告

取り付ける車両の安全を確認・確保してください。

- エンジンが運転状態、平らではない場所、薬品や火気を扱う場所での作業は絶対に行わないでください。
- 走行直後の車両への作業は避け、エンジン周辺、マフラー、ブレーキ周辺などの温度が冷めた事を確認してから作業を行ってください。
- 車両が不安定な状態での作業は非常に危険です。車載ジャッキを使用しての作業は絶対に行わないでください。
- 車両を持ち上げて作業する場合は、必ず自動車専用のリフトまたはリジッドラックなどを使い安全を確保してください。



注意

取付要領書を必ずお読みください。

- 取り付け要領書に記載されていない使用方法、取り付け方法または他社製品との併用、別パーツの流用や改造、適応車種以外への装着は絶対に行わないでください。記載を守らなかったために発生した破損、事故、損害などに関して弊社は一切の責任を負いかねます。

安全に作業を行うために



注意

純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。

- 本文中での純正とは自動車メーカー標準装着品を示しています。
- 自動車メーカーが発行する当該車両の修理書（サービスマニュアルなど）の手順にしたがい作業を行ってください。
- 純正部品を再使用する場合がありますので、復元する際に間違えや紛失がないよう保管してください。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さないように注意してください。



注意

製品は丁寧に扱ってください。

- 装着前または装着中の製品に落下などの強い衝撃を与えないでください。変形して確実な取付ができなくなる場合があります。
- 製品を持ったまま不用意に車両に近付くとボディなどに傷を付ける恐れがあるので十分注意してください。必要な場合は表面保護フィルムなどで製品または車両を覆い、取付作業を行ってください。





注意





作業に適した服装で作業を行ってください。

- 全ての作業は作業服、作業帽、作業用ゴーグル、作業用手袋を着用して行ってください。



取り付けについて

-  **警告** 必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
- 締め付けトルクの指示がある場合には、トルク調整のできないエアークランプや電動工具などを使用せずに、手締め工具で締め、最後にトルクレンチなどを使用して規定の締め付けトルクになるよう締め付けを行ってください。
-  **注意** 取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。
- 全体の取り付けが完了したら車体を揺さぶり、異音がないか確認してください。
 - 各ボルトの締め付け部を再び既定の締め付けトルクで締め付け、緩みがないか確認してください。
 - 取り付け確認後は必ず走行テストを行って異音や操縦に問題がないかを確認してください。

使用上の注意事項

-  **警告** 設計荷重の範囲内で使用してください。
- 荷重制限のある製品については、使用荷重 80kg を想定して設計されています。設計を超える荷重での使用や想定外での使用は車体側の取付面の破損、またはその破損による使用者の落下・転倒などの大きな事故が起こる可能性がありますので絶対に避けてください。ただし、通常使用において人が乗る・体重をかけることが想定されていない商品についてはこの限りではありません。乗ったり体重をかけたりしないでください。
-  **注意** 定期的な点検整備を行ってください
- 月に 1 度、または長距離走行後には各締め付け部の緩みや破損部分がない等を点検してください。必要に応じて増し締めなどの処置を行ってください。
 - 万一不具合が生じている場合は、そのままの使用は避けてお買い求めの販売店または弊社へご相談ください。
-  **注意** 薬品などの付着に注意してください。
- 油脂類（ブレーキオイル、エンジンオイル、グリース、ガソリン、軽油）、有機溶剤などの薬品（塗装用シンナー、バッテリー液など）を付着させると、変色、シミの原因となりますので避けてください。万一付着した時は、すみやかに中性洗剤の水溶液を用いて柔らかい布、またはセーム皮などで拭き取った後、よく洗い流してください。
-  **注意** 走行時は以下の点に注意してください。
- フロアラインから大きくはみ出る製品（マッドガードやスポイラーなど）を装着した場合、路面とのクリアランスが狭くなり、縁石などの段差に干渉しやすくなるので十分に注意してください。
 - 積雪時にラッセルしたまま走行したり、凍結（着氷）状態で使用した場合、温度変化に弱い樹脂製パーツなどは破損、脱落する可能性があります。またそれらを巻き込み、車両や取り付けた製品及びその関連部品が破損する恐れもありますので十分に注意し、必要な場合は製品を取り外してください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** 中古品売買および譲渡については以下の点をご理解した上で行ってください。
- 中古品売買や譲渡の場合、取り付けブラケットや付属品、取扱説明書などが揃っていないケースが多く、メールや電話で弊社にお問い合わせをいただくことがあります。しかし、画像などでは製品を正確に判別できません。そこで、弊社ではお問い合わせに対しては推測でお答えする場合がありますが、その回答に対しては内容の保証をいたしかねますのでご了承ください。
 - 取付要領書をご請求いただいた場合は弊社オフィシャルサイトからのダウンロードで対応しておりますが、販売時期や仕様変更等と同じ商品でも内容が異なる場合がありますのでご了承ください。
 - 中古品販売または譲渡される場合は必ず付属品、書類の有無をお伝えてください。
 - 万一不具合が生じている場合は、そのままの使用は避けてお買い求めの販売店または弊社へご相談ください。
-  **アドバイス** 製品の廃棄は専門家に相談してください。
- 不要になった製品や自動車部品を破棄する場合は、自動車整備工場や自動車部品解体業者などの専門家に相談してください。

当製品は改良のため、仕様及び形状等を予告なく変更することがあります。

JAOS 製品取扱説明書 | 保証規定

《商品をお使いいただく前に、こちらの保証規定を必ずご確認ください》

【保証期間】

■ 初期不良保証…お届けから 1 週間以内

商品のお届けから 1 週間以内で、取り付け出来ない、破損している、作動しない、などのトラブルがあった場合は初期不良保証の対象として弊社が責任を持って修理または代品交換させていただきます。

修理不可能な場合や解消出来ないトラブルについては規定に準じて返品も承ります。

■ 商品保証…弊社オリジナル商品はご購入より 1 年間。ただし、その期間内でも走行距離が 20,000km まで。

保証の際には、販売店様の領収書（レシート）もしくは弊社オンラインショップの納品書がご購入日の証明となりますので、大切に保管してください。

【保証規定】

- 保証期間内に、正常な使用状態、状況の下で万が一発生した故障につきましては無料で修理または交換致します。
- 保証期間は前記保の商品証期間内容に準じます。
- 保証につきましては、弊社からのご購入事実が確認出来た場合のみと致します。ただし、次の場合は保証期間内であっても保証対象外となりますので予めご了承ください。

1. お客様の故意、過失または取り扱い方法や使用方法が適切でなかった場合。
2. 弊社または弊社が指定した取扱店以外で修理した場合の修理代金、またはそれに伴う見積料など弊社以外に依頼した場合の全ての代金。
3. 本製品に異常が無く、他の部分や他の製品に異常があり、点検などによってトラブルが回避できた場合。
4. 本製品に対して改造が加えられた場合。
5. 本製品の落下や衝突事故による故障及び損傷の場合。
6. 天災、人災による故障及び損傷の場合。
7. 消耗部品の交換によりトラブルが回避できた場合。
8. 他社製品との相性や互換性によるトラブル。
9. 同一商品ではすべて同じ症状が発生する場合（製品特性）。
10. 弊社で分解を認めていない部分を分解した場合。
11. 購入時と外観が変わっている場合（外傷、変形等）。
12. 正常なご使用方法でも自然消耗、摩耗、劣化による場合。
13. 使用方法が解らない、期待していた性能ではなかった等の理由による場合。
14. アウトレット品やクレーム不可と予め告知している製品または部位、部品。
15. 所有者が当初の購入者でない場合。
16. 弊社（販売店経由含む）で購入した事を証明出来る物（伝票等）が無い場合。
17. 保証規定日数を越えている場合。

● 保証対象外費用

1. 製品の脱着工賃およびそれに付随した作業工賃。
2. 送料
3. 間接費用（代車料、通信費、休業補償、営業損失など）
4. 装着に起因する車両の不具合、損害

【注意事項】

- 弊社保証は日本国内においてのみ有効です。
- 検査の結果、製品の不良ではなく、取り扱い、組立、取付などのミスや他のパーツなどに不良の原因があった場合は検査手数料をご請求させて頂く場合があります。

JAOS 製品保証書

販売店様へのお願い

お客様へご説明の上、下記必要事項をご記入いただき、必ず本書をお客様へお渡しください。
本保証書を紛失した場合、保証が受けられなくなりますので大切に保管してください。

ご購入日・取付日		<h1>領収書貼付</h1>
車種名		
年 式		
ご購入製品名		
ご購入店名記入欄：		



JAOS 株式会社ジャオス
Experience a New Adventure. www.jaos.co.jp

370-3504 群馬県北群馬郡榛東村広馬場 3586-1 TEL.0279-20-5511 FAX.0279-20-5549

<https://www.facebook.com/JAOSCORPORATION> https://instagram.com/jaos_corporation

<https://twitter.com/JAOSCORPORATION> <https://www.youtube.com/user/JAOSCORPORATION>

配布 122019

【本紙は継続検査時に必要となる場合があります。車検証等と一緒に大切に保管してください】

法令基準適合製品

商品名	JAOS リヤラダー
品番	B232241BBK
車種	トヨタ ランドクルーザー70
年式	2007.01-
適応	78【輸出トーループキャリア専用】

当製品は自社検査において、以下の道路運送車両法及び道路運送車両法施行規則に該当し、それに適合している事を確認しています。

○道路運送車両法 第19条 自動車登録番号標等の表示の義務

自動車は、国土交通省令で定めるところにより、第十一条第一項（同条第二項及び第十四条第二項において準用する場合を含む。）の規定により国土交通大臣又は第二十五条の自動車登録番号標交付代行者から交付を受けた自動車登録番号標及びこれに記載された自動車登録番号を見やすいように表示しなければ、運行の用に供してはならない。

○道路運送車両法施行規則 第7条 自動車登録番号標の取付け位置

法第十一条第一項（同条第二項及び第十四条第二項において準用する場合を含む。）及び第五項並びに法第二十条第四項の規定による自動車登録番号標の取付けは、自動車の前面及び後面の見やすい位置に確実に行うものとする。

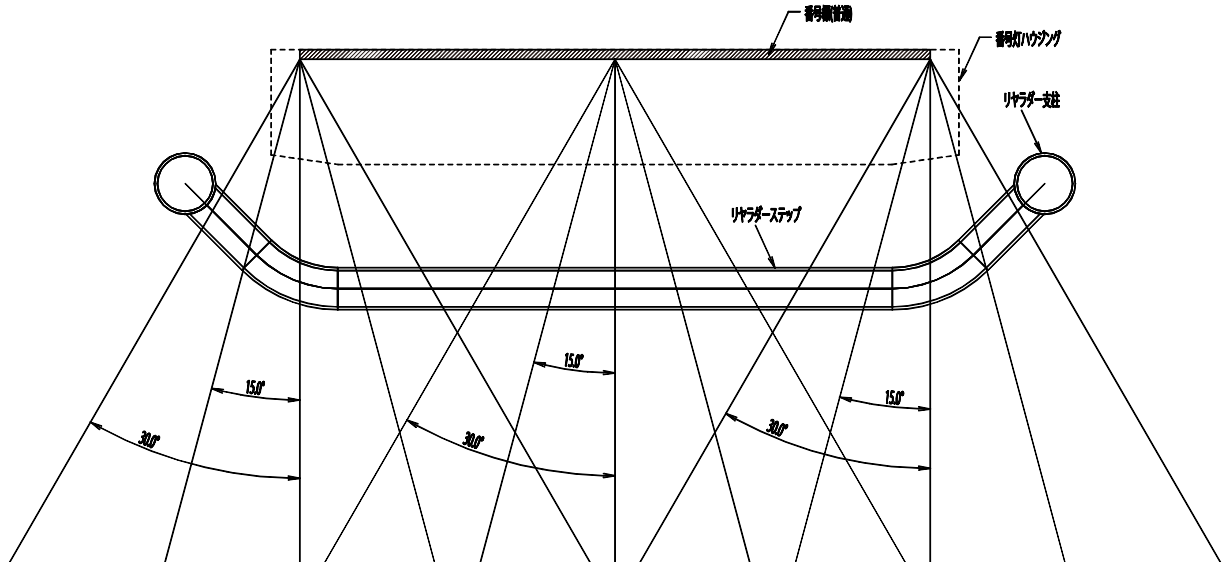
○道路運送車両法施行規則 第8条の2 自動車登録番号標等の表示

法第十九条の規定による自動車登録番号標及びこれに記載された自動車登録番号の表示は、自動車の運行中自動車登録番号が判読できるように、自動車登録番号標を自動車の前面及び後面の見やすい位置に確実に取り付けることにより行うものとする。

－ 表示内容の視認性の基準は以下の通達で定められています。－

○道路運送車両法及び関係政省令の一部改正に伴う登録業務及び軽自動車の届出関係業務の取扱いについて (昭和38年10月3日付け 自管第76号)

要件	番号標の視認性が、次の基準に適合していること。 ・照度が一樣に200ルクス程度の場所で、地上1メートルの高さの位置に番号標を横長に保持した場合に、番号標から20メートルの距離をへだてて、番号標に正対した位置並びに番号標の中心点と観察者とを結ぶ線が、番号標の板面に対し左右それぞれ15度及び30度の角度となる位置から番号標に表示された文字等が明瞭に識別できること。 ・暗夜又は暗室内において、地上1メートルの高さの位置に番号標を横長に垂直に保持し、番号標板面における照度を10ルクスに照明した場合に、番号標から20メートルの距離をへだてて、番号標に正対した位置並びに番号標の中心点と観察者とを結ぶ線が、番号標の板面に対し左右それぞれ15度及び30度の角度となる位置から番号標に表示された文字等が明瞭に識別できること。 (注) 視認性は、3人以上（奇数）の視力の正常な観察者によって確認すること。
検査方法	・CAD設計時において、全ての視認角を検証。また、上記条件下での実測を行い、その条件を満足している事を確認した。



注意事項

- ・経年変化、修理や改造、使用環境等により、本来の性能が失われた場合はこの限りではありません。
- ・当製品は自動車メーカーが標準設定した車両への取付けに関し、道路運送車両の保安基準に適合しています。他製品との組み合わせによる適合を保証するものではありません。

■お問い合わせ先

JAOS
Experience a New Adventure.

株式会社ジャオス URL:www.jaos.co.jp E-MAIL:info@jaos.co.jp
〒370-3504 群馬県北群馬郡榛東村広馬場 3586-1 TEL.0279-20-5511 FAX.0279-20-5549

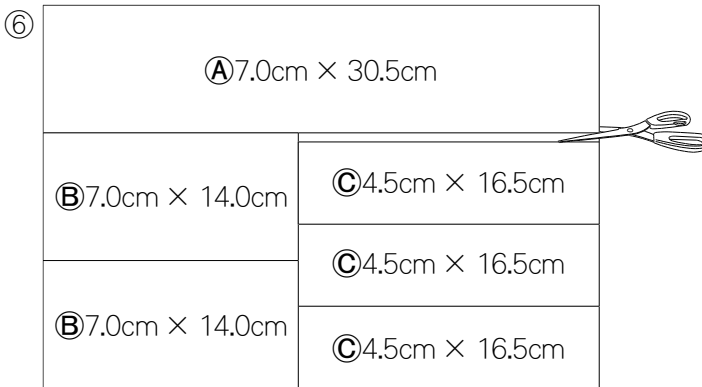


取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバーを示しています。

1. 付属品の加工します

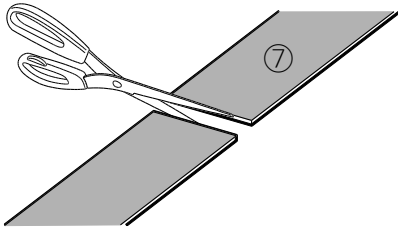
保護フィルム⑥をカットします



・保護フィルム⑥を左図の寸法にカットします。

・Aの1枚はドア下側の中央部に使用します。
・Bの2枚はドア下側の両端部に使用します。
・Cの3枚はドア上側に使用します。

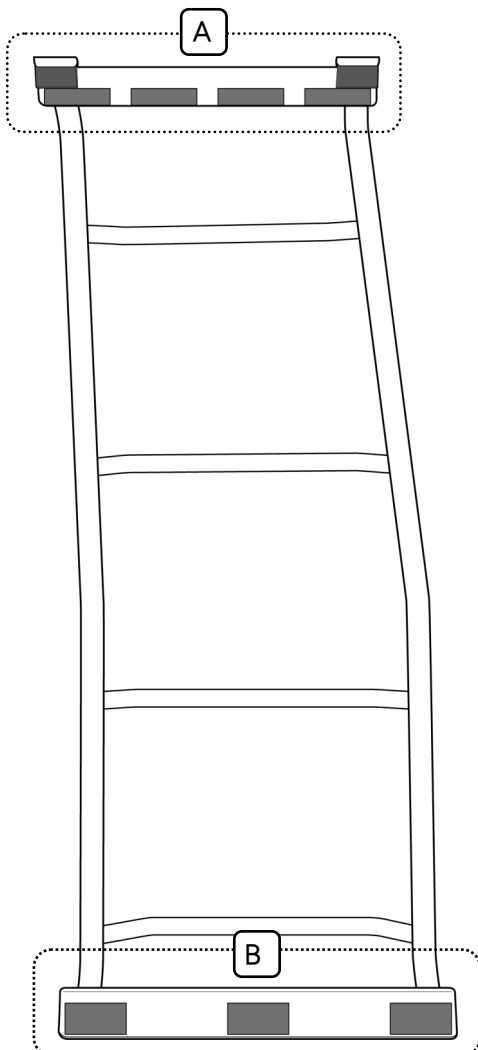
滑り止めテープ⑦をカットします



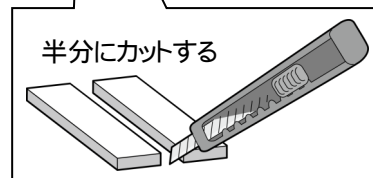
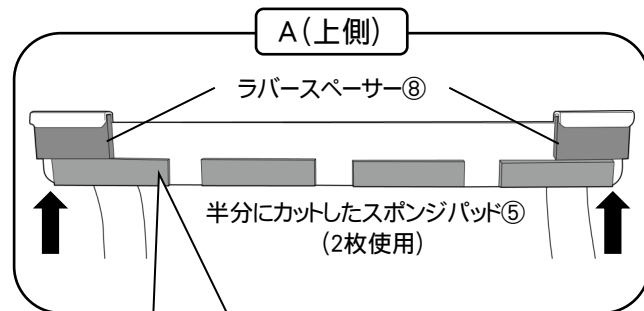
・滑り止めテープ⑦を下記の寸法 (推奨値) にカットします。
23cm × 1枚 : 上側の1段目に使用します。
28cm × 1枚 : 上側から2段目に使用します。
31cm × 2枚 : 下側の2段に使用します。

アドバイス 推奨値の長さはステップの曲げ部分にかからない長さに設定しています (10cmほど余ります)。

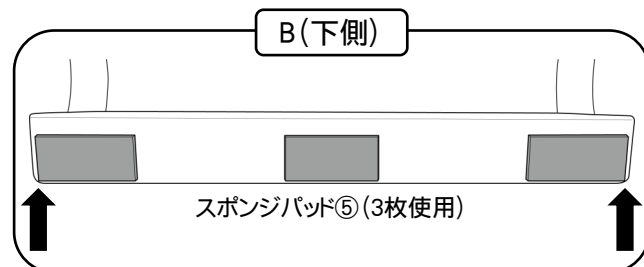
2. リヤラダー本体裏側にラバースペースャーとスポンジパッドを貼り付けます



図を参照し、リヤラダー本体裏側にスポンジパッド⑤とラバースペースャー⑧を貼り付けます。

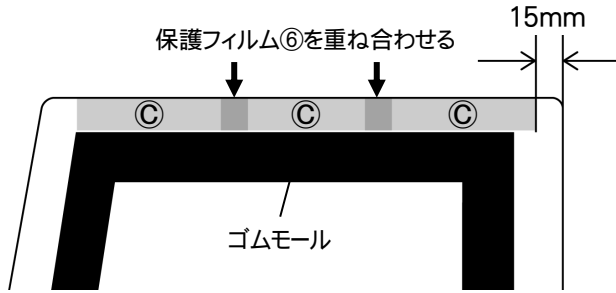


アドバイス 角R (矢印部) からスポンジパッドが出ないようにします。



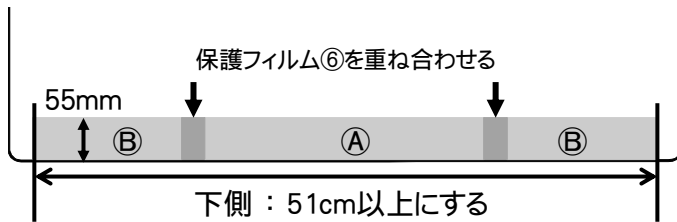
3. 保護シートを車体に貼ります

上側に保護フィルム⑥を貼ります

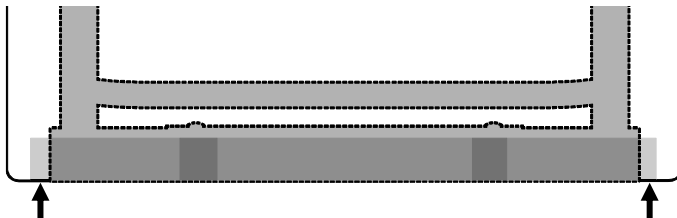


- ・図のように窓枠のゴムモールに合わせて保護フィルム⑥ (⑥×3枚) を重ねて貼ります。
- ※上側が少し余るため、ドア裏面のコーキング部分までカバーするように貼ってください。

下側に保護フィルム⑥⑦を貼ります

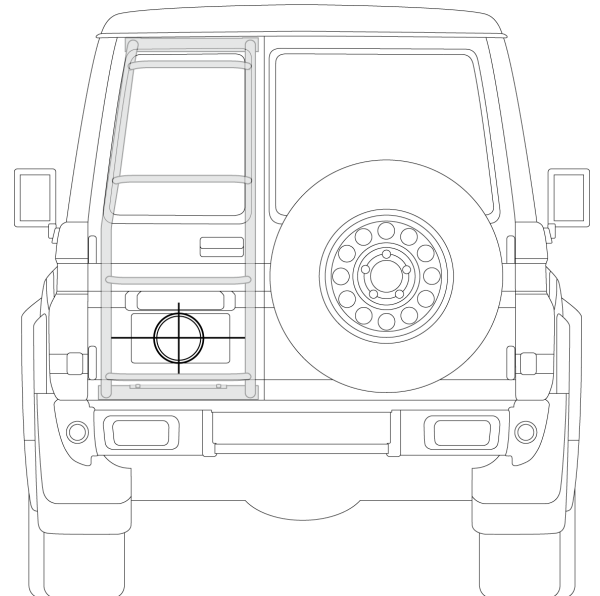


- ・ドア下側の端部から55mmの位置に保護フィルム⑥ (⑦中央部×1枚+⑥両端部×2枚) を重ねて貼ります。
- ※下側が少し余るため、ドア裏面のコーキング部分までカバーするように貼ってください。

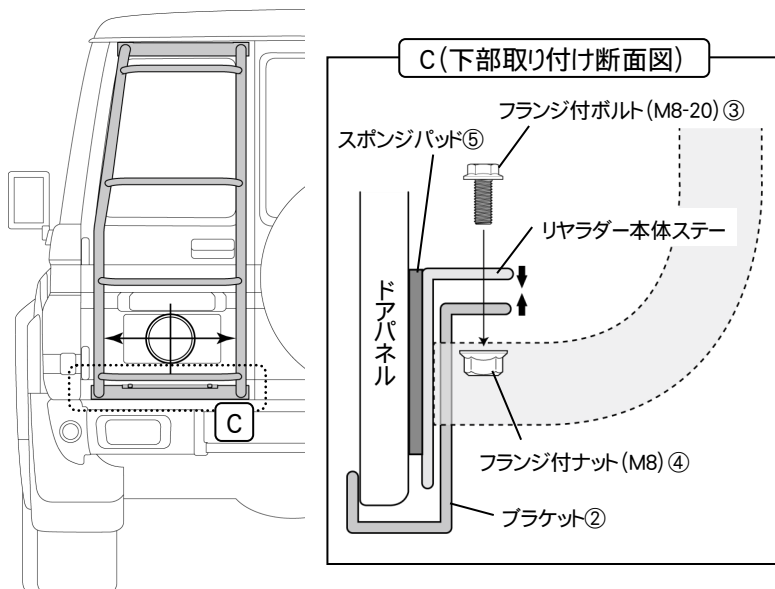


矢印部はリヤラダー本体から若干はみ出すようにする

アドバイス 下側の保護フィルムを貼る位置は、右図のようにナンバープレートの位置に合わせてリヤラダー本体をあてがい、取り付け位置を確かめたあと保護フィルムを上図のように貼り付けてください。



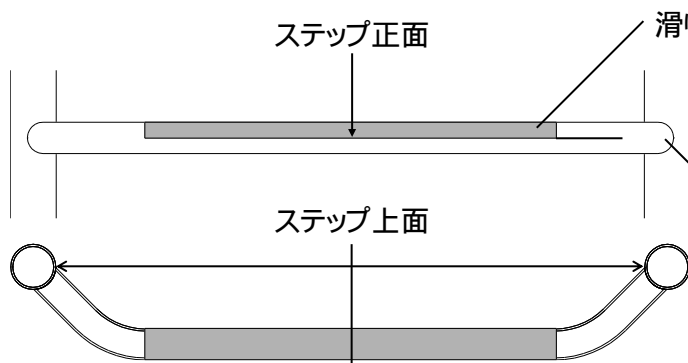
4. リヤラダー本体を取り付けます



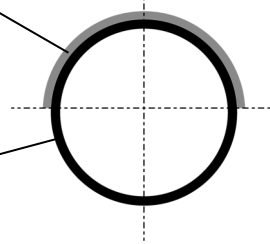
- ・ナンバープレートの位置に合わせて、リヤラダー本体①の上側フックをドアパネル上部に引っかけます。
- ・ドアパネル下部にブラケット②を引っかけ、リヤラダー本体①のステー表側から押さえるように配置します。
- ・図のようにフランジ付ボルト③とフランジナット④で仮締めします。
- ・取り付け位置を再度確かめ、仮締め部を均等に本締めします。

[推奨締め付けトルク] 7~9 N・m

5. 滑り止めテープをステップに貼り付けます



貼り付け断面図

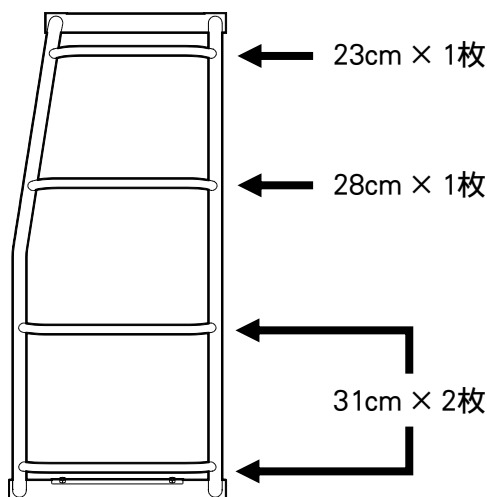


・滑り止めテープ⑦をステップに貼り付けます。

アドバイス 滑り止めテープはステップを正面と上から見て、手前と奥側、左右のバランスが均等になるよう貼り付けてください(マスキングテープなどでマーキングすることを推奨します)。

アドバイス ステップの径は約69mmあり、滑り止めテープは幅が35mmあるため、ステップのほぼ半分を滑り止めテープでカバーすることができます。

アドバイス 滑り止めテープは基材がアルミでできているため、ステップの形状に合わせてよく馴染ませながら貼り、しっかり圧着してください。



装着状態の確認

注意 装着後には必ず取り付け確認を行ってください。

ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがありたいへん危険です。

- ・全体の組み付けが完了したらリヤラダーを揺さぶり、異音がないことを確認してください。
- ・各ボルトの締め付け部をもう一度締め付け、増し締めされていることを確認してください。

使用時の注意

警告 当製品の使用耐荷重はバックドア全閉時に80kgです。

バックドア解放時の使用や、手前側に大きな力(引っ張る力)を絶対にかけないでください。ドアパネルやヒンジ部の破損、それによる使用者の落下・転倒などの大きな事故が起こるおそれがありたいへん危険です。また、ドアフレームの変形による雨漏れの原因になる可能性もあるため注意してご使用ください。